

男女共同参画
用語集



海老名市

目次

はじめに	2
用語解説	
男女共同参画社会	3
ワーク・ライフ・バランス	3
ジェンダー	3
女性のエンパワーメント	4
ロールモデル	4
ポジティブ・アクション	4
見える化	4
M字カーブ	5
ワンオペ育児	5
フレックスタイム制	6
イクメン、イクボス	6
ダブルケア	6
メディア・リテラシー	6
ダイバーシティ	7
リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	7
セクシャル・ハラスメント	7
マタニティ・ハラスメント	7
ドメスティック・バイオレンス	8
デートDV	8
AV出演強要・「JKビジネス」等の被害	8
LGBT	9
索引	10

はじめに

男性は外で働き、女性は家庭を守る…とかつては、性別で役割分担がありました。1986年に施行された男女雇用機会均等法を機に、男女を取り巻く状況が変化し、女性の社会進出も進んできています。

しかし、男女共同参画に関する用語は、認知度の上がったものもありますが、耳なじみがあまりなく、まだまだ知られていないものが多くあります。

また、時代とともに新しい言葉も出てきています。今ではよく耳にする「ワーク・ライフ・バランス」や「LGBT」も、10年前まではあまり知られていない言葉でした。

この用語集を手にとっていただけたことが、男女共同参画について考えるきっかけになれば幸いです。





□ 男女共同参画社会

性別を問わず、あらゆる場で個性を発揮できる社会です。性別に関わらず、仕事で、学校で、家庭で、地域で、それぞれの多様な個性や能力を発揮できる男女共同参画社会を実現するためには、一人ひとりの協力が重要です。

□ ワーク・ライフ・バランス（WLB）

仕事と生活の調和。仕事だけに追われるのではなく、仕事以外の家事や育児、介護、趣味、学習、休養など日常生活でやりたいこと・やるべきことが両立できる状態です。

働き方（ワーク）を見直し、効率良く働くことにより、生活（ライフ）の時間を確保すると、心身共に健康な状態になり、人生が充実します。このことによって意欲や創造性が高まり、さらなる仕事の充実にもつながります。男女共同参画の推進には、この調和が不可欠だと言われます。

□ ジェンダー（社会的性差）

生物学的な性差（セックス）ではなく、「女らしさ」「男らしさ」といった、社会や文化によって作り上げられた性の差を指します。「男は仕事、女は家庭」などの固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）、伝統や慣習、ファッションに至るまで、幅広い分野が関連します。

ジェンダーは、必ずしも男女共同参画の推進を阻害するものではありません。しかし、ジェンダーが男女の理想の姿として固定化されると、「男のくせに根性がない」「女のくせに生意気だ」など、一方の性への偏見と差別や、機会の不平等につながることもあるので注意が必要です。

□ 女性のエンパワメント

女性が自らの意識と能力を高め、社会のあらゆる分野で、政治的、経済的、社会的及び文化的に力を持った存在となり、力を発揮し、行動していくことです。

□ ロールモデル

将来像を描いたり、自分のキャリア形成を考える際に参考とする役割モデルをいいます。一人ひとりが具体的に自分にあったチャレンジをイメージし選択できるよう、身近なモデル事例を提示する重要性が指摘されています。

□ ポジティブ・アクション

積極的改善措置。「会長は男性」「保育、介護、看護職は女性」「管理職は男性が大半」など、社会的、構造的な理由によって一方の性が不利益を受けている場合に、機会が実質的に均等になるよう改善していく措置のことです。

人種や性別などを基準に、一定の人数や比率を割り当てる「クォータ制」を導入しているノルウェーでは、出産や育児で敬遠される女性の登用を促しています。

□ 見える化

管理職の男女比率や従業員の時間外勤務、子育て状況などのデータを集計し、改善しようとする取組みのこと。インターネットなどで結果を公開することで気付きを促し、問題意識を高めることができます。



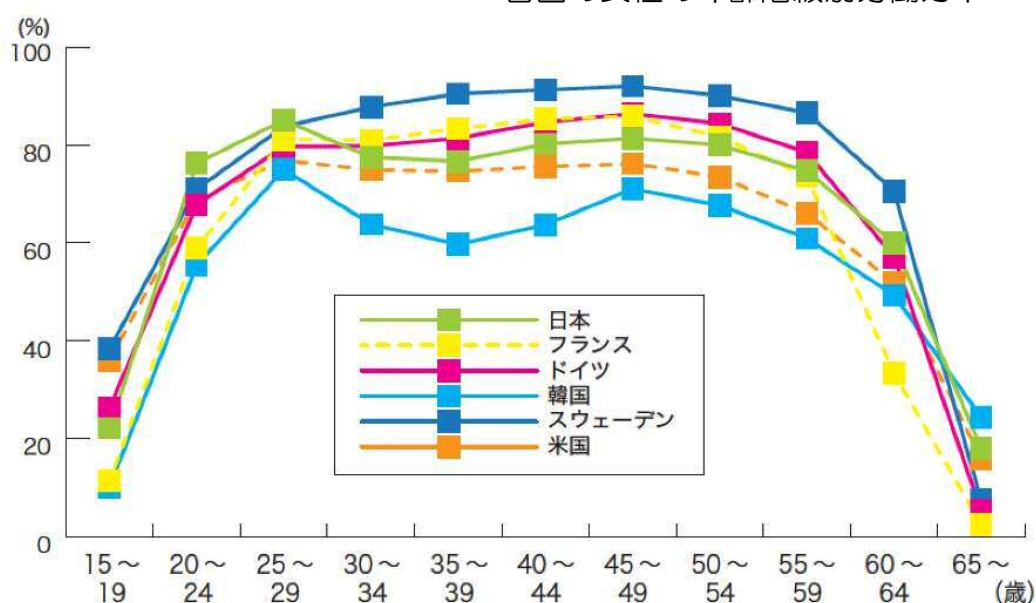
□ M字カーブ（M字型曲線）

日本の女性の年齢階級別労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）を折れ線グラフで表すと、30歳代が谷となり、20歳代後半と40歳代後半が山になるアルファベットのMのような形になります。

これは、結婚・出産・育児の期間は、仕事を辞めて家事・育児に専念し、子育てが一段落すると再就職するという、日本の女性のライフスタイルの特徴を表しています。

国際的にみると、スウェーデンなどの欧米先進諸国では、子育て期における就業率の低下はみられません。

各国の女性の年齢階級別労働力率



参照：内閣府「ひとりひとりが幸せな社会のために」令和2年度

□ ワンオペ育児

ワンオペは「ワン・オペレーション」の略。配偶者の単身赴任や長時間労働による家事・育児時間の減少などで、1人で育児をする状態を指す言葉として使われます。

□ フレックスタイム制

自由勤務時間制。1週間や1か月などで総労働時間を定めておき、その範囲内で各日の始業・終業の時刻を自分で自由に選択して働く制度です。子育て・介護中の人にとって働きやすいだけでなく、「With コロナ」時代に適した働き方として、いま注目を集めています。

□ イクメン、イクボス

イクメンは子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと。イクボスとは、部下や同僚の子育てや介護、ワーク・ライフ・バランスに配慮し理解する上司のことです。

□ ダブルケア

子育てと親の介護の時期が重なり、これらを同時に行うこと。ダブルケアを行う人の身体的・精神的負担が大きいことが問題となっています。

□ メディア・リテラシー

メディアの情報を主体的に読み解く力、メディアにアクセスし活用する力、メディアを通じコミュニケーションする力などの複合的な能力のことをいいます。

テレビやインターネット動画、SNSでの言説など、メディアで紹介されるイメージは、発信側による脚色がされています。現実には多様な男女の姿があるにもかかわらず、加工されたイメージが典型的な男女像であると安易に認識してしまう危険性があります。まず確かな情報であるかを確認し、情報を理解し、判断することが大切です。

□ ダイバーシティ

意味は「多様性」。性別や人種の違いにとらわれず、多様な個性が力を発揮し、共存できる社会のことを「ダイバーシティ社会」といいます。



□ リプロダクティブ・ヘルス／ライツ

性と生殖に関する健康と権利。女性が子どもを産む・産まない、あるいは子どもの人数や出産間隔・時期などについて、自由に選択し、尊重される権利をいいます。

女性が出産への過剰な期待や圧力に悩み、苦しむケースが増えています。一人ひとりの女性の健康と選択の自由が保証されることが大切です。

□ セクシャル・ハラスメント（セクハラ）

性的な言動を行い、不快感を与えること。身体を触ることだけではなく、いやらしい冗談を言ったり、職務上の地位を利用した性的な要求もセクハラに含まれます。男性から女性だけでなく、女性から男性、同性の相手に対して行われる性的な嫌がらせもセクハラに該当します。

もしもハラスメントを受けたら、人事労務担当や信頼できる上司、労働組合や労働局へ相談しましょう。

□ マタニティ・ハラスメント（マタハラ）

妊娠・出産した女性に対する職場での嫌がらせのこと。出産後の女性の就業継続を妨げる大きな要因になっています。

また、育児休業などを取得しようとする男性への嫌がらせをパタニティ・ハラスメント（パタハラ）といえます。

□ ドメスティック・バイオレンス（DV）

配偶者・パートナー間の暴力。女性から男性への暴力もDVに該当します。また、子どもの目の前での暴力は「児童虐待」に該当し、暴力は周りの人の精神状態にも深刻な影響を与えます。

<DVの例>

身体的暴力・・・殴る、蹴る、首を絞める、物を投げる

精神的暴力・・・怒鳴る、無視する、他人と連絡をとらせ
ない、家族や友人に会うことを禁止する

経済的暴力・・・仕事をやめさせようとする、生活費を渡
さない、借金を重ねる

性的暴力・・・性行為を強要する、避妊に協力しない

□ デートDV

恋人間のDVのこと。身体的暴力に限らず、デート費用をいつも支払わされる、プレゼントを強要するなど、精神的、経済的、性的などあらゆる形の暴力が含まれます。

□ AV 出演強要・「JK ビジネス」等の被害

アイドルやモデルの勧誘、高収入アルバイトを装って、性的な写真や動画の撮影を強要されたり、暴力やストーカーなどの被害を受ける問題が若者の間で発生しています。

<全国共通相談電話>

DV相談ナビ #8008

性犯罪・性暴力被害者のための

ワンストップ支援センター #8891

※緊急時は警察に連絡してください。

※ひとりでも悩まず相談を！



女性に対する暴力根絶
のためのシンボルマーク

□ LGBT

性は女と男だけに分けられるものではなく、多様な性があります（性はグラデーション）。性的少数者（セクシャル・マイノリティ）は11人に1人いると言われます。

最近よく耳にするようになった「LGBT」は、

L…レズビアン（女性の同性愛者）、

G…ゲイ（男性の同性愛者）、

B…バイセクシャル（両性愛者）、

T…トランスジェンダー

（こころの性とからだの性との不一致）

の頭文字をとった総称ですが、前述の4つ以外のセクシャルリティもあります。

こころの性が男女どちらかに規定されない

…「Xジェンダー」「クエスチョニング」

好きになる性や恋愛感情や性的欲求を持たない

…「アセクシャル（無性愛者）」

恋愛感情を持っても性的欲求をもたない

…「ノンセクシャル（非性愛者）」

好きになる性が性別にとらわれない

…「パンセクシャル（全性愛者）」

異性の服装を好んで着用する

…「クロスドレッサー」「トランスベスタイト」

（異性装者）など。

最近では、「LGBT」に代わり「SOGI（ソジ）」

Sexual Orientation and Gender Identity

（性的指向と性の自認）」という言葉で表現されることもあります。



海老名市イメージ
キャラクターえび～にゃ

索引

い	イクメン、イクボス・・・・・・・・・・・・・・・・	6
え	AV出演強要・「JKビジネス」等の被害	8
	M字カーブ・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	LGBT・・・・・・・・・・・・・・・・	9
し	ジェンダー・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	女性のエンパワーメント・・・・・・・・	4
せ	セクシャル・ハラスメント・・・・・・・・	7
た	ダイバーシティ・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	ダブルケア・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	男女共同参画社会・・・・・・・・	3
て	デートDV・・・・・・・・・・・・・・・・	8
と	ドメスティック・バイオレンス	8
ふ	フレックスタイム制・・・・・・・・	6
ほ	ポジティブ・アクション	4
ま	マタニティ・ハラスメント	7
み	見える化・・・・・・・・	4
め	メディア・リテラシー	6
り	リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	7
ろ	ロールモデル	4
わ	ワーク・ライフ・バランス	3
	ワンオペ育児	5

発行 市民相談課 人権男女共同参画係
平成30年3月 発行
令和3年2月 改訂
電話 046-235-4568（直通）



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

市ホームページQRコード▶
男女共同参画に関する
情報をご覧ください

